

令和2年度生ごみ堆肥化処理容器購入・使用についてのアンケート結果

このアンケートは、本市のごみ減量・リサイクル推進事業に生かす目的で、生ごみ堆肥化処理容器を購入された方を対象に、機材の使用状況や生ごみの投入量について調査を行ったものである。

1. 調査対象

令和3年3月31日までに市の補助金制度を活用し、生ごみたい肥化処理容器を購入した人。
調査対象数 31 件 回収数 31 件（回収率 100 %）

2. 調査方法 郵送または電話聞き取りによる配布・回収

3. 調査時期 12月期 令和2年1月（令和2年5月から9月までに購入した人を対象）
3月期 令和3年3月（令和2年10月から12月までに購入した人を対象）
6月期 令和3年6月（令和3年1月から3月までに購入した人を対象）

4. 補助金制度の概要

広報おおむた5月1日号で公募。

募集期間は、令和2年5月17日～令和3年1月31日。

先着順で補助金の申込みを受け付け、書類審査後、補助金交付対象者としての登録を行い、補助金交付対象者決定通知書と申請書類等を順次発送した。

購入期限は、決定通知書等の発送日の翌々月の末日として個別に購入期限を設定し、登録販売店での購入期間の最終日は、令和3年3月31日。

【補助額等】・・・1世帯につき2基まで。購入額の100分の45の額を補助。

ただし、補助額の上限を1基購入の場合は2,700円、
2基購入の場合は5,400円とする。

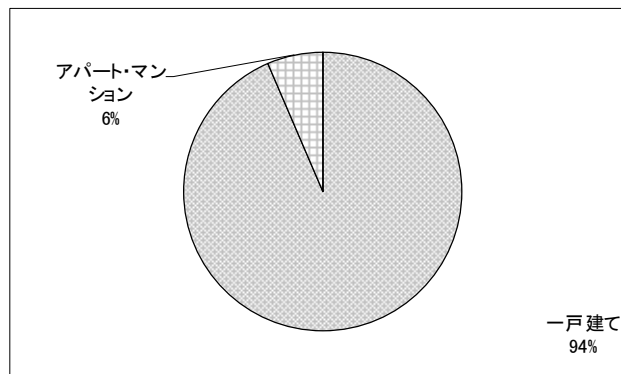
※ 過去を含め1世帯の交付限度（電動生ごみ処理機1台まで、生ごみ堆肥化処理容器2基まで）を超えないこと、および市に登録した販売店から購入することを条件とした。なお、機材等を購入した日（生ごみ堆肥化処理容器は2基目を購入した日）の属する年度の末日から5年を過ぎての買い替えの場合は再申し込みが可能。

生ごみ処理容器

≫ あなたの世帯についておたずねします。

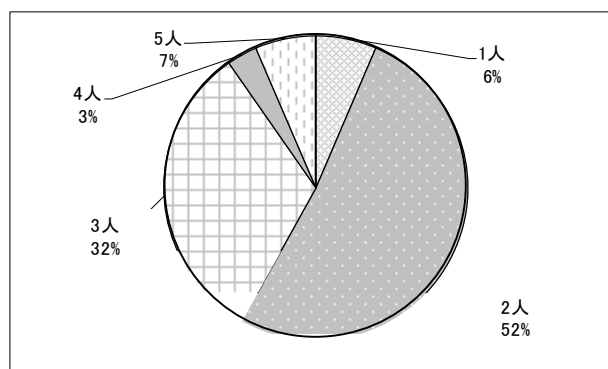
Q あなたのお住まいは次のどれですか？

No.		回答数
1	一戸建て	29
2	アパート・マンション	2
3	その他	0
合計		31



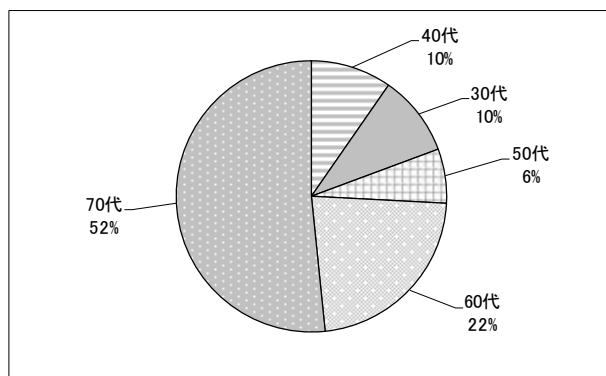
Q 何人家族ですか？

No.		回答数
1	1人	2
2	2人	16
3	3人	10
4	4人	1
5	5人	2
6	6人以上	0
合計		31



Q 補助を受けた方（利用者）の年齢は、次のどれですか？

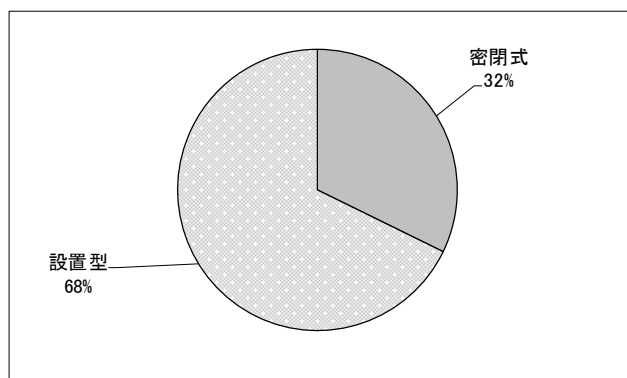
No.		回答数
1	20代	0
2	30代	3
3	40代	3
4	50代	2
5	60代	7
6	70代以上	16
合計		31



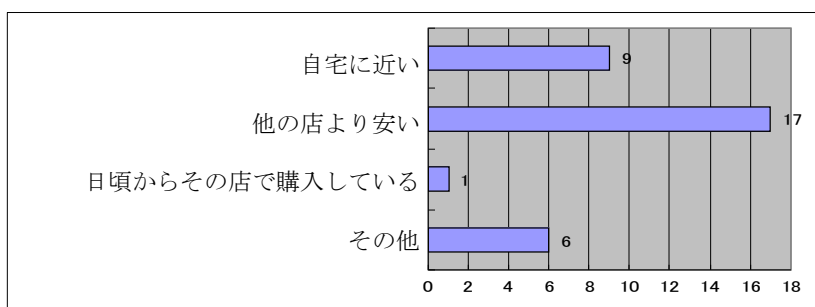
≫ 購入された生ごみ処理容器についておたずねします。

Q 補助を受けて購入したのは、どちらの容器ですか？

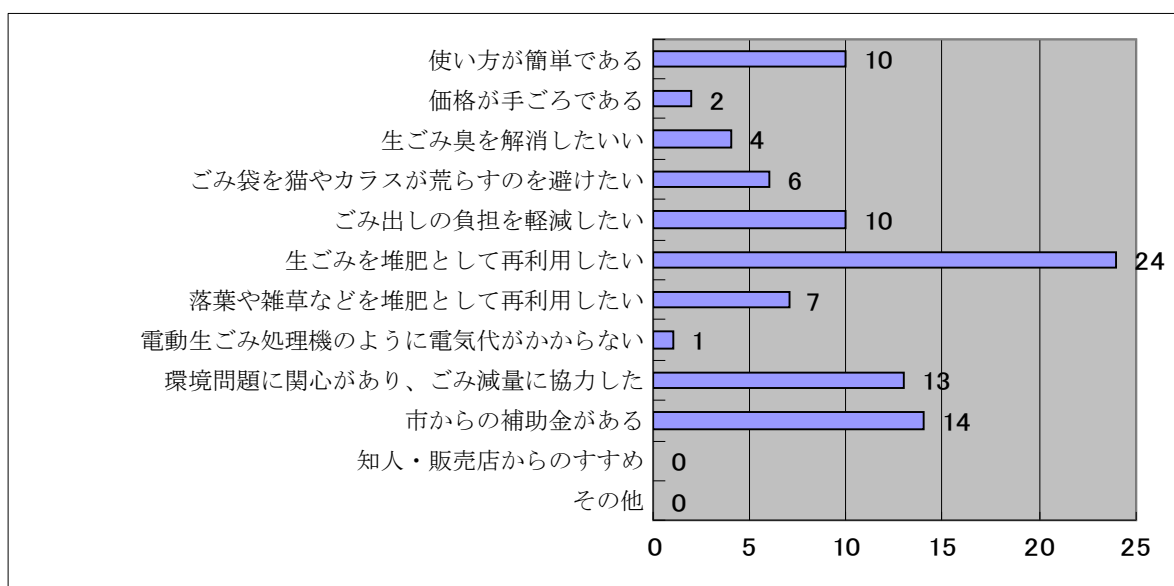
No.		回答数
1	密閉式非設置型コンポスト容器	10
2	設置型コンポスト容器	21
合計		31



Q 購入する際、どのような基準で販売店を選びましたか？



Q コンポスト容器を購入した理由は何ですか？



≫ 生ごみ処理容器の使用状況や感想をおたずねします。

Q コンポスト容器で処理した生ごみの量は、1週間当たり何kgですか？

回答のあった31世帯を集計した結果、1週間当たりの生ごみ投入量は合計30.3kg。これを1世帯あたりに換算すると、約2.6kgでした。

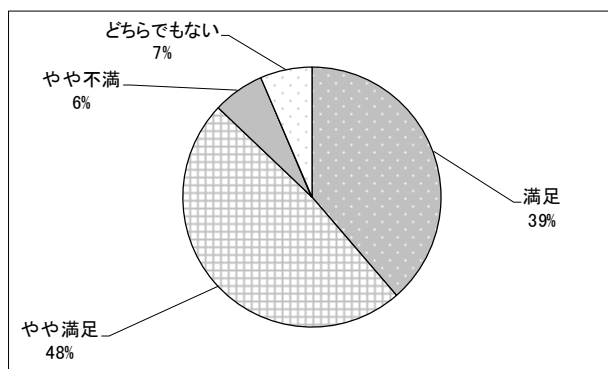
Q 設置型コンポスト容器で、草や落ち葉・せん定枝を処理した方におたずねします。処理した量から1年間当たりを推計すると、大牟田市指定燃えるごみ袋大袋でおおよそ何袋分ですか？

回答のあった15世帯を集計した結果、1年間当たりの草や落ち葉・せん定枝の投入量は、163袋でした。

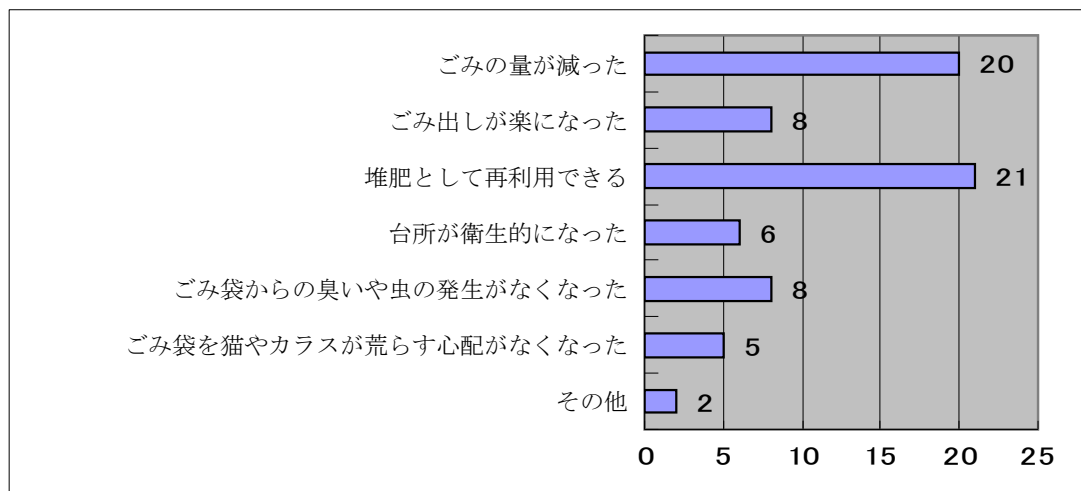
これを1世帯あたりに換算すると、約11.6袋でした。

Q コンポスト容器を実際使用した感想は、次のうちのどれですか？

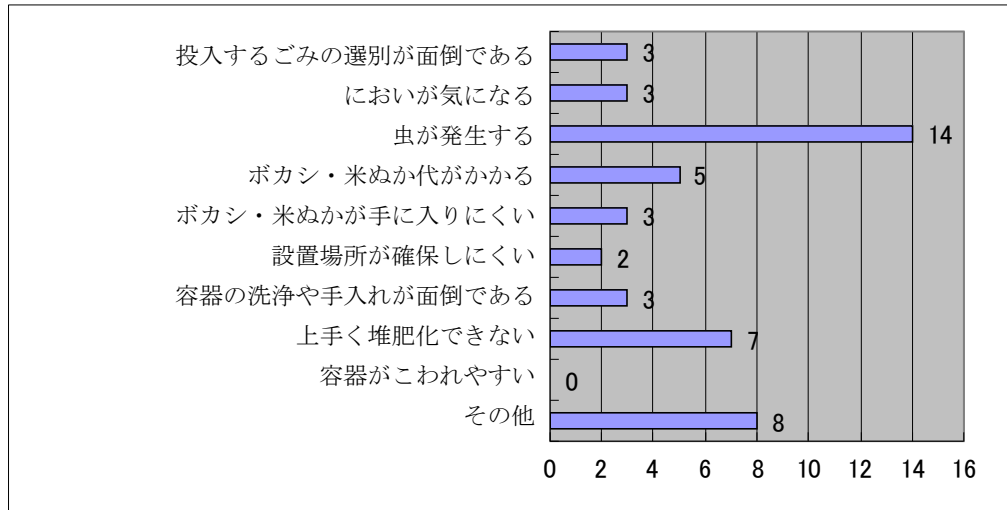
No.		回答数
1	満足	12
2	やや満足	15
3	やや不満	2
4	不満	0
5	どちらでもない	2
合計		31



Q コンポスト容器を使用して「良かった」と思うのは次のうちどれですか？



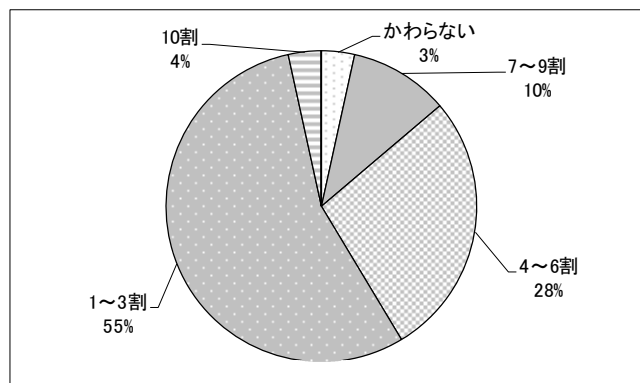
Q コンポスト容器を使用して「良くない」と思うのはどれですか？



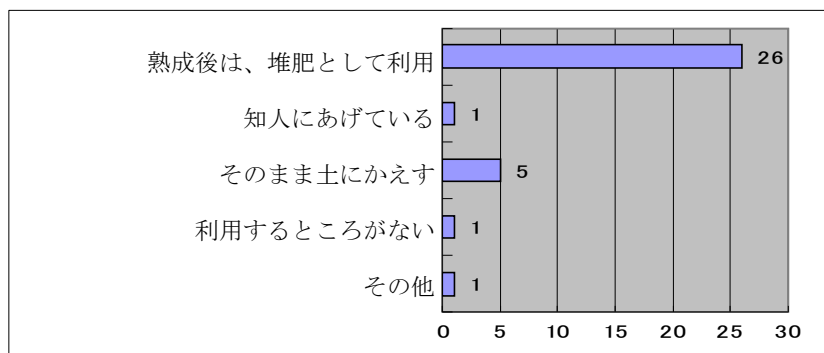
≫ ごみの減量と堆肥化の取り組みについておたずねします。

Q 今回の補助金でコンポスト容器を購入して、燃えるごみの量はどのくらい減りましたか？

No.		回答数
1	10割	1
2	7～9割	3
3	4～6割	8
4	1～3割	16
5	かわらない	1
6	増えた	0
合計		29

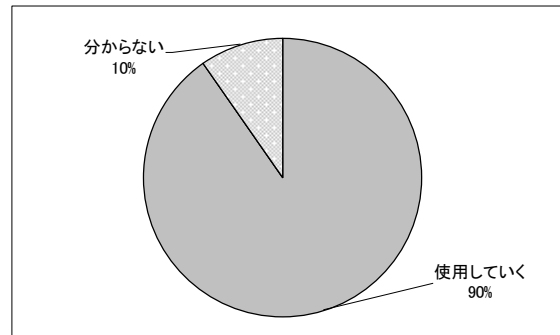


Q コンポスト容器でできた処理物はどのようにしていますか、またはどのようにしますか？



Q コンポスト容器を今後も継続して使用しますか？

No.		回答数
1	使用していく	28
2	使用しない	0
3	わからない	3
合計		31



Q 今回の補助金事業についてのご意見、またはコンポスト容器を实际使用した感想。

- ・夏前に容器（コンポスト）を購入し夏草等処理しているが。発酵速度が遅いように思われる。（発酵剤等は使用していない）。上下の攪拌も難しいので・遅いのかも？講習会等、開催してもらえば参加したい。
- ・家族が二人で、生ごみが1日300g程度。2～3日（一週のうち）生ごみが出ない日もある。堆肥として利用するまで1年かかります。コンポスト容器もう一段階小さいのでよいと思っております。
- ・生ゴミは、そのまま入れると、やはり虫がつくので、電動生ゴミ処理機を使っています。
- ・堆肥熟成までの経過の途中であり、目的を達成していないので有難みを感じていませんが、ゴミを減量し、環境の改善に貢献する意識の啓発になりました。家庭菜園などやっていたら継続できるかもしれませんが、堆肥づくりにかかる手間や材料代も結構かかりました。環境改善はスロー生活が必要と思います。
- ・生ごみ野菜くずをコンポストに入れる為、また、プラスチックごみをリサイクルに出すので燃えるごみが減った。堆肥になかなかできない現在、1個のコンポストができた。促進剤等を購入して使用してみた。春の花植えに出来たらいいなあと思っています。
- ・EM型コンポストは、設置型に比べて、扱いが難しい。台所屑も野菜屑が私の家では多いので発酵していない等、今後の課題も多い。EM型は複数台が必要と、現在考えております。
- ・補助金事業は、今後とも継続を希望します

- ・マンションに設置のため、深く掘ることができないので、底あげして設置しました。以前よりダンボールコンポストで生ごみを堆肥にしております。今回子どもが増え、感染防止のため離乳食の残りが全て生ごみになり、ダンボールコンポストで処理が追いつかなくなってきたため、設置型コンポストを購入しました。生ごみの他、雑草や米ヌカ（精米機所有）を入れてあります。大きいため毎日入れても余裕がありいいですね。ダンボールコンポストも平行して使用しています。虫が発生するのが難点ですが、ゴミが匂いにくいので続けていこうと思います。
- ・生ごみをコンポストに入れるようになってから、可燃ごみを回収に出す量が減りました。ありがとうございます。
- ・設置型コンポストを使用しています。まだ使用始めて日が浅いので、畑に1回目の分をまきました。どれだけ効いているのかわかりませんが、生ごみの量が減りました。とてもよかったと思っています。コンポストの使用法の説明書があれば、知らせて欲しいと思います。本屋さんに行きたいと思っています。
- ・ごみ減量化及び生ごみの有効利用のために、今後も継続していきたいと思っています。
- ・入院をしていたので、アンケートが遅くなってすみません。途中になっていたのもまた続けたいと思います。
- ・補助金事業のあるおかげで購入にふみきることができたので助かっています。福岡市東区の循環生活研究所に見学に行ったこともあり、実際に畑も見ることができると取り組みやすいと思います。（定期的に見学会をしています。）コンポストを発案された方ともお話ができて、楽しかったです。
- ・アイリスプラザ 菌床からとりよせ、促進剤もふりかけてまだ完成していないから、どんなふうになるか楽しみです。補助金はまだもらってないけど、いつ振込されるのですか？
- ・40年前EM菌の効能について、いろいろ教えられました。その中に生ごみのことがありました。それ以来生ごみ用の容器を手に入れて出てくる生ごみを集めて荒尾にある畑の土中に埋めるようになりました。生ごみはいっさい出していません。すべて畑へ埋めています。
- ・自分でするつもりでしたが、時間がつくれずできませんでした。妻にしてもらいましたが、においが気になったようで（手間がかかることも）3回ほどやってから使用していません。再度チャレンジします。

・補助金ありがとうございました。小さな働きですが、CO2削減等の環境問題に取り組みたいと願っています。

・私は、庭があり、以前より設置型コンポストを利用しています。今回は、EM菌を利用した生ごみ堆肥化を市からの補助で購入して試してみたかったです。設置型コンポストにも、手作りのボカシを投入していますが、先々米ぬかもみがらの入手が難しくなると思います。皆さんのごみを出さないという意識が高まり広がっていけば購入するEMボカシの価格等も入手しやすくなるかと期待しますが、役所がごみを回収、引き取ってくれるので、人間は楽チンを選び続けるでしょう。今後ともごみ減量に向けて広報活動を地道でも頑張ってください。役所の皆様いつもご苦労さまです。

・今後も継続事業としてお願いいたします。

・コンポスト容器の使用で生ごみは凄く減りました。これからは粘り強く続けて行きたいと思います。また「ボカシ」の作り方等を広報などで知らせて頂くことは出来ませんか。